

特定非営利活動法人日本咀嚼学会学術大会優秀口演賞受賞者一覧

※所属は発表時のもの

発表大会	受賞者名・所属	表題名・掲載頁
第16回	志賀 博 日本歯科大学歯学部 歯科補綴学第1講座	苦味の違いがグミゼリー咀嚼時の脳内血流に及ぼす影響
	長谷川 陽子 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座	顎口腔系機能運動時の作業側が脳循環に及ぼす影響
	原田 聡之 日本大学歯学部 歯科補綴学第1講座	慢性顎関節炎ラット三叉神経脊髄路核におけるリン酸化ERK陽性細胞の動態
	佐橋 喜志夫 松本歯科大学総合歯科医学 研究所顎口腔機能制御学	空気圧を利用した多方位口唇閉鎖力測定装置の開発
第17回	黒瀬 雅之 新潟大学大学院医歯学総合 研究科口腔生理学分野	自由行動下マウスにおける咀嚼運動時の筋活動様式の検討
	栢山 智博 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座	高齢者の咀嚼能率と口腔関連 quality of life との関係
	安富 和子 赤穂南小学校	小学校での歯科保健指導による咬合力と嗜好の関係 —噛み応えのある食品を毎日食べることで—
	吉田 光由 広島大学大学院医歯薬学総合 研究科先端歯科補綴学研究室	要介護高齢者における義歯治療前後の体重変化
第18回	越野 寿 北海道医療大学歯学部 歯科補綴学第一講座	全部床義歯装着時の下顎顎堤形態と咀嚼機能 —新・旧義歯の比較から—
	古賀 裕樹 早稲田大学理工学術院	オーラル・リハビリテーション・ロボットの開発—顎顔面組織 へのマッサージ治療—
第19回	串田 祥生 神奈川歯科大学顎口腔機能 修復科学講座クワンブリッジ 補綴学分野	アルツハイマーモデルラットにおける食物性状と脳内神経 活動との関連性
	竹内 政晃 早稲田大学理工学術院	人間型フルーツ演奏ロボット—新型口唇部および舌部を 有する頭部機構—

第20回	今井 智恵 畿央大学大学院健康科学研究科	高アミロース米飯の炊飯後の老化と咀嚼が食後血糖値に及ぼす影響
	佐藤 裕二 昭和大学歯学部高齢者歯科学講座	8020達成者の光と陰－優位性と問題点
第21回	大久保 舞 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 全部床義歯補綴学分野	全部床義歯の装着が無歯顎者の身体機能に及ぼす影響
	古屋 純一 岩手医科大学歯学部 歯科補綴学講座 有床義歯補綴学分野	嚥下内視鏡を用いた咀嚼機能評価の新展開
第22回	中道 敦子 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 口腔保健支援学	一口量が咀嚼回数に及ぼす影響
	小野 高裕 大阪大学大学院 歯学研究科顎口腔機能再建学講座	ゲル食品の押しつぶし・咀嚼・嚥下における舌圧発現様相
第23回	塩田 洋平 日本歯科大学歯学部 歯科補綴学第1講座	義歯安定剤と口腔機能との因果
	綿引 淳一 昭和大学歯学部歯科矯正学講座、 AQUA日本橋DENTALCLINIC	幼少期の軟食は精神疾患の発症リスクを高める可能性がある
第24回	宮澤 洋子 名古屋文理大学健康生活学部 健康栄養学科	勤労者の口腔QOLと食習慣との関連 —GOHAIを用いた検討—
	杉本 恭子 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野	複数混合した食材を被験食として咀嚼能力を簡便に客観評価・診断する食塊粒度解析システムに関する研究
第25回	井上 誠 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野	咀嚼運動が嚥下反射誘発のタイミングに与える影響
	菊井美希 大阪大学大学院 歯学研究科顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野	歯科受診行動は都市部一般住民の咀嚼能力に影響するか？ —吹田研究—
第26回	平元 泉 秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻	幼児・児童・生徒の咀嚼機能の発達
	浜 洋平 東京医科歯科大学(TMDU)大学院 医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野	未就学児童における咀嚼能力関連因子の検討
第27回	高阪貴之 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座有床義歯補綴学 ・高齢者歯科学分野	都市部一般住民における咀嚼能率の縦断的推移—吹田研究—
	山田理子 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野	全部床義歯装着者における舌圧・咬合力と混合能力との関連

	濱田有香 早稲田大学	歩行中のガム咀嚼が身体機能および生理機能に与える効果
第28回	大川純平 新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野	咀嚼中のレトロネーザルの動態を探る
第29回	杉本 皓 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・有床義歯補綴学分野	義歯装着高齢者と健常者における咀嚼進行に伴う 食塊粒度特性の差
	Salazar Simonne 新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野	The Impact of Newly Constructed Removable Prosthesis on Subjective and Objective Masticatory Function